



学校だより

# あいかわ

鈴鹿市立合川小学校

No. 20

令和7年12月18日

## 3年生・4年生社会見学

11月25日（火）に4年生が、12月2日（火）に3年生がそれぞれ社会見学に行ってきました。どちらも合川小、天名小、郡山小の3校合同社会見学です。

### 4年生

4年生は、四日市市の南部浄化センター、環境学習情報センター、四日市港ポートビルを見学しました。

南部浄化センターでは、施設内で行われている下水処理の様子を見学し、汚れた水が浄化されていく過程や下水処理の大切さを学習しました。

環境学習情報センターでは、各自が持ってきた「お風呂の水」や「雨水」、「食器を洗った後の水」など、身の回りにある水の水質チェックを行いました。実験の結果から、生活排水が海や川を汚すことを知って、「油を流さない」「石鹸を使うときは1プッシュにする」など、自分にできることを考えていました。

四日市港ポートビルでは、四日市港の発展や輸出入について説明を聞き、地上90メートルの高さから360°のパノラマビューで港の様子を見学しました。



### 3年生

3年生は御園にある(株)ヨシザワと鈴鹿サーキットを見学しました。

(株)ヨシザワでは、プラスチック容器やプラスチックダンボールができる工程を見学しました。

従業員の方が働いている様子やロボットが自動で動いている様子など、工業製品を制作する工程を目の前で見せていただき、その精密さや工場内の工夫に驚いていました。また、見学後は従業員の方へたくさん質問していました。



鈴鹿サーキットでは、学習プログラム「SUZUKA サーキットヒストリーガイド」を体験しました。ホンダレーシングギャラリーでF1カーを見学した後、VIPスイートルームへ移動して、走行する車を見学しながら鈴鹿サーキットの歴史やコースの設計などを説明していただきました。その後は、レーシングコースのバックヤードを案内していただき、一般では入れない管制室やメディアセンター、表彰台を見学しました。子どもたちにとって身近な鈴鹿サーキットですが、今回の見学で、サーキットで働く人の仕事や車づくりへの情熱、モータースポーツの裏側を学べたことと思います。



今回の社会見学は、どちらの学年も3校の児童が混合で班を作り行動しました。見学や昼食を通して触れ合う時間が多く、子ども同士の距離が縮まったと感じます。他校の子どもと自然な雰囲気でお話したり仲良くしたりする姿がたくさん見られました。

## バスの乗り方教室

12月10日（水）にバスの乗り方教室を行いました。この教室は、鈴鹿市都市計画課と三重交通が共催し、市内の小学生を対象にした出前授業です。内容は、路線バスの正しい乗り方についての体験学習で、来年度から通学バスを使用する1年生～5年生が参加しました。



当日は、運動場にCバス（ミジュマル号）が1台配車され、子どもたちは大喜びでした。はじめに体育館で路線バスの乗り方、マナー、運賃の支払い方法などの説明をしていただき、その後、実際のバスを使って乗り降りの体験を行いました。また、バスの死角や車内での注意点についても教えていただき、来年度のバス通学の参考になったと思います。



最後は、実際にバスに乗って校区を走ってもらいましたので、普段バスに乗る経験が少ない子にとっていい機会になりました。

## 人権標語 優秀作品が決まりました

夏休みに宿題で人権標語を募集しました。教員と学校運営協議会で選考した結果、6年生の梶田芽以さんの作品が最優秀作品に選ばれました。今後、看板にして合川小学校の校門の前に掲示します。また、他の子どもたちの作品も素晴らしいものがたくさんありました。それらの作品は各地区の掲示板へ掲示していただく予定ですのでご覧ください。

<最優秀作品> 6年 梶田 芽以さん

「ありがとう」 その一言で 笑顔さく